

## FSL 1

Cat. No. LIGC-005

Lot. No. (See product label)

### はじめに

**説明** TLR2/6アゴニスト（推定TLR10リガンドでもある）。NF-κBを活性化する。in vitroでIL-8、IL-1β、CCL20、TNF-αなどの炎症性サイトカインを誘導する。IFNγと相乗効果を発揮し、マクロファージ細胞からCXCL10の放出を誘導する。

### 製品情報

<b>外形</b>	白色凍結乾燥固体
<b>CAS登録番号</b>	322455-70-9
<b>分子式</b>	C84H140N14O18S
<b>分子量</b>	1666.16
<b>溶解度</b>	水に2 mg/mlまで可溶です。この製品は凍結乾燥された固体として供給され、視覚化が非常に難しい場合があります。溶液は、溶媒をバイアルに直接加えることによって作成する必要があります。その後、製品が完全に溶解するようにバイアルを激しく振とうする必要があります。

### 保管・発送情報

**保存方法** ペプチドは、溶液中中でできるだけ短い時間保存することをお勧めします。ペプチド溶液をアリコットに分け、アリコットを-20°Cで保存することで、繰り返しの凍結融解サイクルを避けてください。解凍後に未使用のアリコットの部分は廃棄する必要があります。